

小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行
 松戸市小金きよしヶ丘3-1-1 (小金市民センター内)
 TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

主な内容
 1面 新しい生活様式に沿った
 ボランティア活動をめざして！
 組織図 新しい生活様式実践例
 2面 新しい生活様式で、
 ボランティア活動を模索
 令和2年度事業
 担当者からひとこと

新しい生活様式に沿った ボランティア活動をめざして！



小金地区
社会福祉協議会
会長 小野 順子

新型コロナウイルスは私たちの生活に大きな影響を与えています。飛沫感染と言われているが、感染力が強いため、飛沫拡散予防のマスク着用だけでは防衛できないそうです。そのため、接触を避ける、近寄らないなど3密を避ける行動が求められることとなりました。

地区社協の活動は福祉を通じた街づくりとも言えます。地域に住む人々が助けあい、支えあう環境を整えていくという大きな役割があります。

そのためには、できるだけ顔と顔を合わせる機会を設け、お互いを確認しあい共感しあう、実感を伴う関係作りが欠かせない要素です。ボランティアとして、あるいは参加者として関わる中で、様々な関係が作られてきました。

今回、新型コロナウイルス感染症防止のために、人との関係を築くうえで重要な「顔と顔を合わせる」機会が大きく制限されることになりました。人との間隔を2m、食事は向き合っただけ会話がない、食事中にできるだけ会話

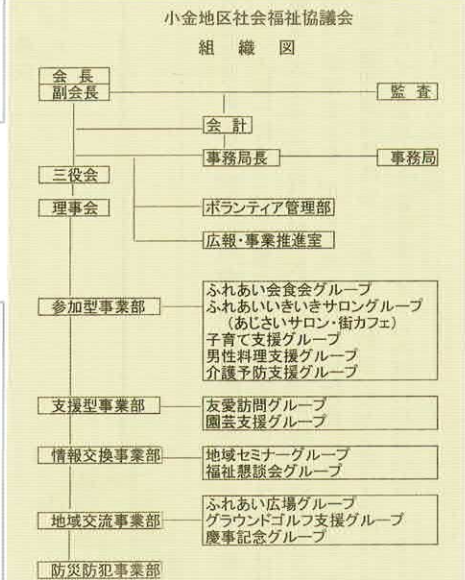
しない等々。これまでの私たちの活動様式をすべて見直しなればならなくなりました。感染のリスクを避けるためには、すべての活動を休止することが最善かもしれません。

しかしながら、このような制限の中でも私たちの生活は続いています。新たなストレスが生じ、家庭内暴力や虐待、鬱症状などの問題も出てきているようです。快適な状況ではない時こそ、より支え合いが求められるのではないのでしょうか。

そこで、これまでの活動方法をすべて見直し、「新しい生活様式」に沿えるように、組み替える作業を始めることにしました。基本的にはできるだけ休止は避け、内容と方法を変えて実施するというものです。それぞれの事業には目的があります。それを実現するために、これまでのやり方にとらわれず、新たな試みに挑戦する機会にしたいと考えています。

今、それを検討することで、これから先、この新型コロナが収束した後に再び新たな感染症が発生した際に役立つものと確信しています。
 困難な時だからこそ、その中でできる最大の力を皆さんとともに発揮したいと思えます。

組織図



新しい生活様式実践例

三密を避ける (密集、密閉、密接)
 毎朝の体温測定と健康チェック
 新しい生活様式実践例
 買い物は一人または少人数で、ずい時間
 買い物は通販も利用
 咳エチケットを徹底する
 こまめに換気をする
 どこで誰と会ったかメモをする

新しい生活様式で、ボランティア活動を模索 令和2年度事業の担当者からひとこと

《参加型事業部》

副会長・参加型事業部長 嶋根 孝一
 地域の方々のご参加をいただき事業を行う参加型事業部ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響を大きく受けています。そのため、9月から活動を開始する予定です。

★ふれあい会食会グループ長 萩原登志子
 例年、昼食をとりながら地域の方と交流を深めてきました。今年は、新型コロナウイルス流行のため、食事や会話を楽しめません。そのような中、地域の方との繋がりを持てるように内容を変更して開催する予定です。

★あじさいサロングループ長 吉富 和男
 楽しいサロンの企画を準備して4月を迎えましたが、新型コロナウイルスのせいで皆さんとお会いできずにさみしい限りです。9月にお会いできる時のために、この夏は免疫力をつけるよう規則正しい生活をしましょう。

★街カフェグループ長 片多海保子
 コロナ太りになっていませんか。街カフェは、万全の対策で、皆様とお会いできる日を楽しみにしています。9月開始の見通しです。その時の状況を考えフェイスシールドをスタッフで手作りしてお待ちしています。

★子育て支援グループ長 山田 敦子
 子どもたちの元気な笑顔に会えなくなつて3カ月が過ぎました。安心して楽しく遊べる『新しい私たち』を模索中です。待っていてください。今年度の七夕の短冊は「コロナ退散！早く、かるがも」が始まりますように！！

★男性料理支援グループ長 岡崎 有子
 今年度の活動がなかなかむずかしい中、どのような活動ができるのか、考えているところです。皆様に喜んでいただけるような男性料理教室になるようにと思っています。

《支援型事業部》
支援型事業部長 稲垣 圭一
 2月末に活動が中断し再開に向けて現在模索中です。各施設の意向や方針を理解した上で、個々のボランティアさんをお願いすることは、①迷惑をかけないこと、②安心していただけるための努力を惜しまないことだと考えます。

★園芸支援グループ長 鈴木 英子
 園芸活動では新型コロナウイルスの影響が少ないこともあり、小金小学校では6月から3年生と共同作業が始まりました。殿平賀小学校や高齢者施設でも活動を再開し、障害者施設「いぶきの広場」では、5月より花の種蒔きと野菜を植え、施設の皆さんと収穫を楽しんでいます。

★友愛訪問グループ長 久保島和子
 友愛訪問グループは、傾聴チームと演奏チームに分かれて活動しています。傾聴チームは1カ所、訪問グループは7カ所、加えて街カフェは各月と、19名のメンバーで9月からのスタートをめざしています。

《情報交換事業部》
副会長・情報交換事業部長 鈴木 茂之
★地域セミナーグループ長 猪狩 郁子
 「地域の方の学習交流」にと、年1回セミナーを開催しています。昨年度は、

新型コロナウイルス発生直後で、残念ながら中止となりましたが、多数の申込者もあり、令和3年3月に「小金地区の歴史」を企画しています。

★福祉懇談会グループ長 松本 洋一
 「子育て」、「高齢者」、「障がい者」のテーマで、市役所、学校、各施設等の関係者を招き、各年2回、懇談会を開催しています。今年度は、コロナの影響で上期の開催は中止、下期は時期を後ろにずらし開催する予定です。

《地域交流事業部》
副会長・地域交流事業部長 鈴木 茂之
★グラウンドゴルフ支援グループ
 6月8日(日)開催予定でしたが、コロナの影響で中止となりました。
★ふれあい広場グループ
 10月25日(日)に開催予定でしたが、中止となりました。

★慶事記念グループ
 11月19日、20日(木・金)結婚50周年を迎えたご夫婦の祝賀会を、南北に分けて開催する予定です。

《防災防犯事業部》
副会長・防災防犯事業部長 竹内 勇夫
 新型コロナウイルス騒動で防災対策がおろそ

◆小金町会・自治会名
 小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会
 小金上総町自治会 小金清志町町会 ニツ木第一町会 ニツ木第二町会 大谷口町会 大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会 大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町会 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしヶ丘町会 シャンポール町会 久保平賀町会 根木内城山自治会 北小金ハイツ管理組合自治会 オーベル新松戸自治会 ラミーユ松戸ハイライズ自治会 きよしヶ丘サンビューハイツ自治会

かになっていませんか？ 水や食料の備蓄や防災用品の備えは大丈夫ですか？ 今後は、マスクや消毒液の準備も必要です。
 ボランティア研修会では防災訓練を行う予定です。

《ボランティア管理部》
ボランティア管理部長(事務局長) 吉田 園江
 大きな事業として、毎年恒例の「ボランティア交流会」を計画し、防災の研修を行い、防災意識の向上を図る予定です。また、ボランティア台帳の見直しを行い、部員の募集も行います。

なお、事務局には新たに町田美雪職員が入りました。よろしくお願ひします。

《広報事業推進室》
広報事業推進室長 若林 桂子
 年4回、「小金地区社協だより」を発行しています。
 新型コロナウイルスの影響で地区社協各グループは8月末まで活動休止を余儀なくされています。その様子も含めて、休刊せずに地区の皆様にお知らせしていきます。

